

令和6年度第1回滝沢市スポーツ推進審議会（顛末書）

1 日 時

令和6年8月5日（月）午後1時15分から午後3時まで

2 場 所

滝沢市役所2F201・202会議室

3 出席委員

委員14人のうち14人の出席であり、設置条例第4条第2項により本会は成立。

No	氏名	役職	所属など	出欠
1	千葉 智行	会長	盛岡大学文学部社会文化学科教授	○
2	本間 栄作	副会長	滝沢市スポーツ推進委員協議会長	○
3	阿部 拓也	委員	滝沢市小学校体育連盟会長（滝沢小学校長）	○
4	三浦 信之	委員	滝沢市中学校体育連盟会長（一本木中学校長）	○
5	及川 大	委員	（公財）滝沢市体育協会副会長	○
6	川村 尚雄	委員	滝沢市自治会連合会副会長	○
7	佐藤 静子	委員	滝沢市スポーツ少年団本部長	○
8	大村 東子	委員	巣子保育園長（滝沢市保育協会）	○
9	藤倉 昌枝	委員	滝沢市地域婦人協議会理事	○
10	塚本 潤一	委員	滝沢市身体障害者福祉協会会長	○
11	小林 和夫	委員	滝沢市老人クラブ連合会理事	○
12	外山由美子	委員	滝沢市食生活改善推進員連絡協議会長	○
13	柳村 一	委員	滝沢市レクリエーション協会事務局員	○
14	和川 早苗	委員	滝沢市健康こども部健康づくり課長	○

4 出席職員

No	氏名	所属・役職など
1	太田 厚子	滝沢市教育委員会 教育長
2	久保 雪子	滝沢市教育委員会事務局 教育次長
3	高橋 克周	滝沢市教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課長
4	細川 健一	滝沢市教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課 総括主査兼社会教育主事

5 会議内容

- (1) 開会
- (2) 委嘱状交付
- (3) 教育長あいさつ
- (4) 会長と副会長の選出
- (5) 議事録署名人の任命
- (6) 報告

学びプランたきざわに基づくスポーツ推進施策の展開について【資料No. 1】

(7) 協議

第2次滝沢市生涯学習推進計画前期基本計画学びプランたきざわ素案について
【資料No. 2】

(8) 閉会

6 主な質疑応答

委員 目標値・実績値における指標の単位が%となっているものの根拠や母数などについてお教えいただけますか。

事務局 これは企画政策課で行っている幸福実感アンケート調査の指標と整合性を取ったものとなっております。

委員 母数や分母、分子などを示してほしいです。これは総合計画審議会でもお話ししておりました。

事務局 今後、表現方法など工夫してまいりたいと考えております。

委員 種目別協会とはどんな種目がございますか。

委員 野球など27種目がございますが会員の高齢化が進み、少なくなっております。

委員 超スマート社会と表現されていますが、これはどんな意味でしょうか。

事務局 スマートフォンやPCなどIT機器やAI（人工知能）などを活用して多様な課題の解決を目指した社会を意味します。

事務局 今後、表現方法など工夫してまいりたいと考えております。

委員 基本構想と前期基本計画の関係をお教えいただけますか。

事務局 基本構想（8年間）に基づき、それぞれ前期基本計画（4年間）と後期基本計画（4年間）が策定されます。

委員 今回は、基本構想と前期基本計画が同時に策定されるとのことですね。

委員 指標の目標値がいくつか令和5年度の実績値を下回っているものが見受けられますが、再考願います。

事務局 総合計画実行計画書に掲載されているものを各課において転記しているものが大半ですが、実際は現状維持を何とか目指す指標もあるようです。今後、表現方法など工夫してまいりたいと考えております。

委員 令和5年度時点で減少傾向にあり、何とか歯止めをかけようとする指標もあるようです。

委員 市小学校体育連盟は、市陸上競技協会と連携・協働して年一回、陸上競技記録会を開催しています。今後も、学校や教育委員会、地域と連携・協働しながら取り組んでいければと考えております。

委員 従来のように中学校内で運動部活動が成り立たない状況の過渡期にありま

すので、合同チーム編成や地域移行の動きを見据えながら取り組んでいるところ です。

委員 スポーツ少年団は今まで全てボランティアで行っていましたが、指導者資格を誰かが取得しなければなりません。保護者がせっかく指導者資格を取得しても自分の子どもが卒団すれば一緒に抜けてしまいます。継続的に指導者資格取得者を二人確保することにハードルが高く、思うように進まないのが課題と考えています。

副会長 スポーツ推進委員協議会は、今までニュースポーツの普及・啓発を中心に取り組んできましたが、近年では社会福祉協議会や教育委員会などと連携・協働してパラスポーツの普及・啓発にも取り組むようになりました。子ども会や小学校、企業などでの社内運動会などスポーツ・レクリエーション指導にも取り組んでいます。

市民体育祭における自治会対抗による開催方法の見直しの時期と考えておりますが、岩手町では種目別協会による大会を町民体育祭に切り替えており市でも同様の開催方法を目指していければと考えております。

委員 鞍掛山登山を市内全保育園で継続的に取り組んできましたが、クマの出没が頻繁となり最近では断念しており、とても残念です。

委員 市地域婦人協議会に所属する役員や会員含めてスポーツが必要な世代が中心となっておりますが、スポーツに関する研修会などが少なく、健康づくりと健康寿命の延伸のためにも今後盛んにしていければと考えています。

高齢者の皆さんの運転免許証返納者が増えていますので交通手段に関する支援が充実していただければ幸いです。

委員 記録会以外のスポーツについて皆さんからお話をお聞きすることができました。小学校における地域スポーツ活動についてお教えいただければと思います。

委員 小学校において、子どもたちが学校体育以外でも地域スポーツに興味のある人たちが参加しやすいような機会が増えればと考えています。

委員 モルックの普及・啓発に向けて今後、どんな取り組みを考えていらっしゃいますか。

副会長 10月にはモルック交流会を行いますので興味関心のある皆さんに親しんでいただければと考えています。

委員 老人クラブ会員数は年々減少しており何とか現状維持を目指して取り組んでいます。

委員 滝沢第二中学校柔道部の県団体戦二連覇にとっても感動しており、学校や地域、保護者の皆さんが一体となって頑張った成果と感じています。放課後子ども教室と学童は別事業でしょうか。

事務局 放課後子ども教室は、子どもの居場所づくりに取り組む学童とは別の体験学習を主とした事業となります。

委員 私はかつて盛岡市で不登校児を応援するモリーオで料理教室指導に携わった経験があり、社会復帰を応援することができたことが喜びとなっております。

委員 市レクリエーション協会ですが、コロナ禍により長らく活動休止に追い込まれた経緯があり、活動活性化に向けた取り組みを目指しております。

学びプランたきざわですが、指標毎に目標値を一年毎に設定し、年度毎に

評価を行い施策への反映を図り、前期基本計画終了時に成果と課題を検証して後期基本計画の策定に臨まれてはと感じました。

事務局 今後、表現方法など工夫してまいりたいと考えております。

委員 運動や栄養、休養が健康づくりの三要素としております。勤労者世代の運動習慣が乏しいことが課題となっていますので、同世代を対象としたヨガ教室やウォーキングイベントなどを充実させていければと考えております。

会長 スポーツという言葉に競技性や専門性が高いとのイメージを感じる人が多いようですが、楽しむレクリエーションや健康づくりの入口なども含めてスポーツであると考えております。スポーツを通じた健康づくりや仲間づくり、地域づくりに取り組むことで市が示す「やさしさに包まれた滝沢市」の実現を図ることができるのではと考えております。